

都市再生整備計画 事後評価シート
鹿沼駅周辺地区

令和 7 年 2 月

栃木県鹿沼市

様式2-1 評価結果のまとめ

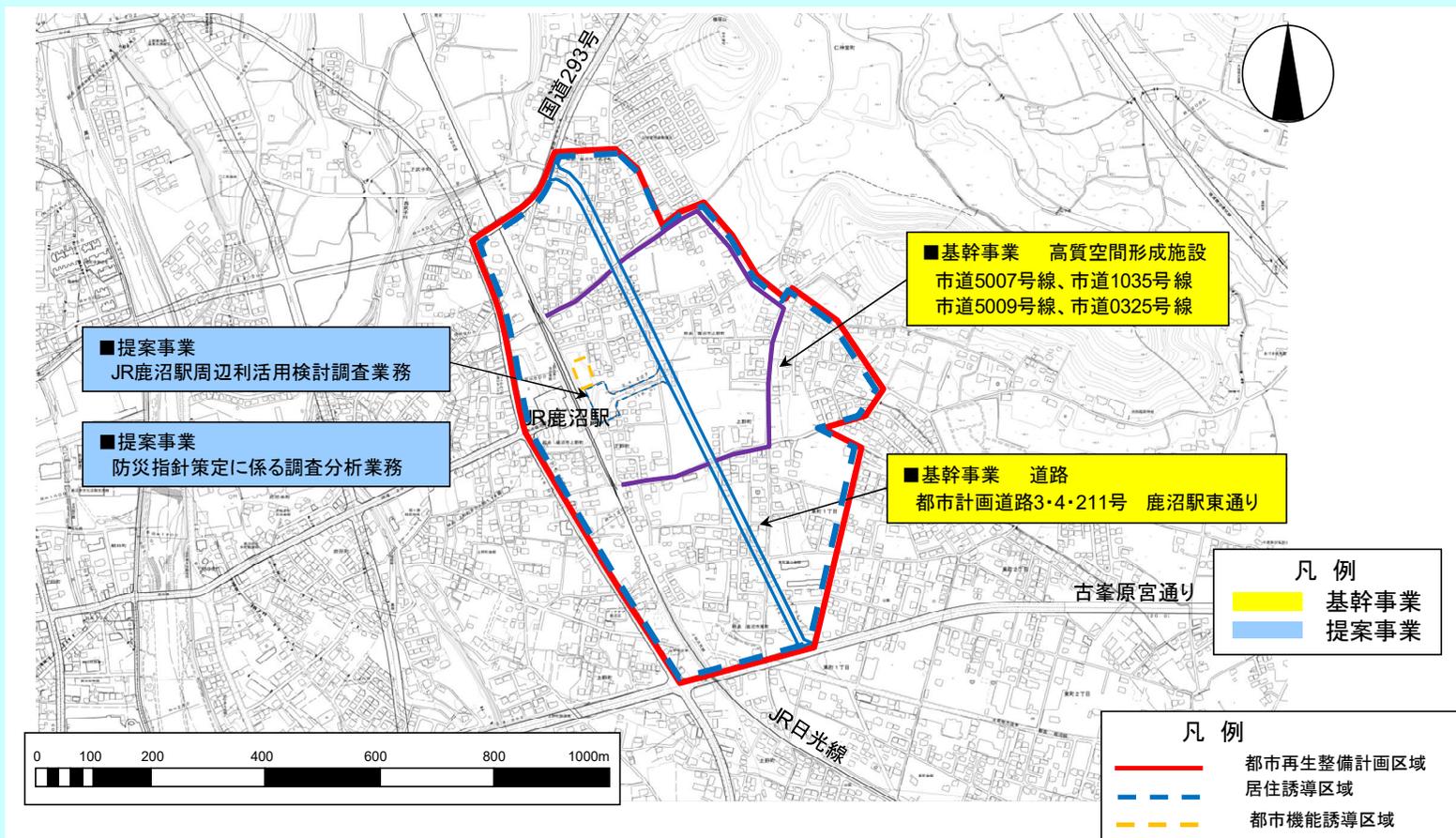
都道府県名	栃木県	市町村名	鹿沼市	地区名	鹿沼駅周辺地区			面積	46.5ha
交付期間	令和元年度～令和5年度	事後評価実施時期	令和6年度	交付対象事業費	1,931	国费率	0.4、0.5		

1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	道路(都市計画道路3・4・211号鹿沼駅東通り) 高質空間形成施設(市道5007号線・市道1035号線・市道5009号線・市道0325号線)				削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
		提案事業	事業活用調査(JR鹿沼駅周辺利活用検討調査業務)											
	新たに追加した事業	基幹事業	なし											
提案事業		防災指針策定に係る調査分析業務				「防災指針」の策定に係る災害リスクを踏まえた課題の抽出・分析を実施するため追加		影響なし						
交付期間の変更		当初	令和元年度～令和5年度		変更		—							
変更		当初	令和元年度～令和5年度		変更		—							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			単位	基準年	目標年	モニタリング	評価値							
	指標1	地区内人口の推移	人	2,124	H30	2,100	R5		2,039	△	あり ○	事後評価の時点では事業実施中であるため、目標値は達成できなかった。当初計画策定時の想定より人口減少が加速している傾向にある。	令和8年4月	
	指標2	通学路や歩行者の安全性に対する満足度	%	22.1	H30	40.0	R5		37.6	△	あり ○	事後評価の時点では事業実施中であるが、従前値と比較して住民の満足度は増加している。	令和8年4月	
	指標3	国道293号の交通量	台	2,310	H27	1,960	R5		2,219	△	あり ○	事後評価の時点では事業実施中であるが、従前値と比較して交通量は減少傾向にある。また鹿沼駅東通りが完成することによって、国道293号の交通量はさらなる減少が見込まれる。	令和8年4月	
	指標4										あり なし			
指標5										あり なし				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み		効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			単位	基準年	目標年	モニタリング	評価値							
	その他の数値指標1													
	その他の数値指標2													
その他の数値指標3														
4)定性的な効果発現状況														
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた									
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	官民連携による取組				都市再生整備計画に記載し、実施できた									
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した									
都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった														
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた										
				都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した										
				都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										

様式2-2 地区の概要

鹿沼駅周辺地区(栃木県鹿沼市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
【大目標】JR 鹿沼駅周辺の利便性や生活環境の向上 <目標 1> 基盤整備による駅西部の交通の分散、駅へのアクセス改善及び居住の促進 <目標 2> 歩行者・自転車が安全・安心に移動できる交通環境づくり	地区内人口の推移	単位:人	2,124	H30	2,100	R5	2,039	R6
	通学路や歩行者の安全性に対する満足度	単位:%	22.1	H30	40.0	R5	37.6	R6
	国道 293 号の交通量	単位:台	2,310	H27	1,960	R5	2,219	R3



まちの課題の変化

- 鹿沼駅東通りが整備されることで、国道 293 号の交通量減少および利便性の向上による居住の推進、歩行者空間の安全確保が見込まれる。
- 防災指針の策定により、自然災害に対する防災・減災の観点を取り入れたまちづくりの構築につながっている。

今後のまちづくりの方策 (改善策を含む)

- 今後は駅周辺整備(駅裏通り、駅前広場)を実施することで、更なる利便性向上・居住促進を図る。